

令和元年12月24日

## 2学期終業式の話

今日で2学期が終わります。みんなにとっての2学期は、どうだったでしょうか？自分の2学期の目標は達成できたでしょうか？

冬休みには、クリスマス、お正月と楽しいことがたくさんありますが、みなさんは、年の初めの1月1日に今年(来年)はどんな年にしたいか目標をしっかりと立ててほしいと思います。

そこで、今日は、1冊の本を紹介します。「夢を持ってはいけません」という本です。あれあれ、校長先生は、「目標をたてろ」とか言ってたのに今度は「夢を持つな」といっている。おかしいと思った人もいるかもしれません。

この本には、「日付」のない夢を持つなと書いてあります。そして、「日付」を設定し、いつまでに何をするかを決めることが大切。と書いてあります。

例えば、「東大に入学したい」という『夢』は、何も努力しない人にとっては単なる『夢』です。でも、「いつまでにこれだけを勉強する」とか、「毎日4時間を作り出して、苦手な数学と英語の勉強を2時間づつする」というような具体的な「日付」を作ることで、それは、『目標』となると言っています。要するに、夢に向かって目標を決め、努力を続けることが夢を叶えるために必要なことだと言っています。作者は、「努力をやめた時点で、すべての可能性もなくなる。」とも言っています。

さて、みなさんは、将来なりたい職業に向かって今どうするか、とか、将来の自分の生き方を考えたときに今何をすべきかをしっかり考えてみる冬休みにしてほしいと思います。特に3年生は、自分の将来の夢や目標達成に向けて、高校受験にむけてすべき目標、今身につける必要のあることは何かをしっかりと考えてほしいと思います。そして、「努力あるのみ」、努力を続ければ少しずつかもしれないし、目に見えないほどちょっとかもしれないけれど確実に自分は前進していきます。来年も頑張れる1年にしていけるようにこの冬休みしっかり準備をしておきましょう。